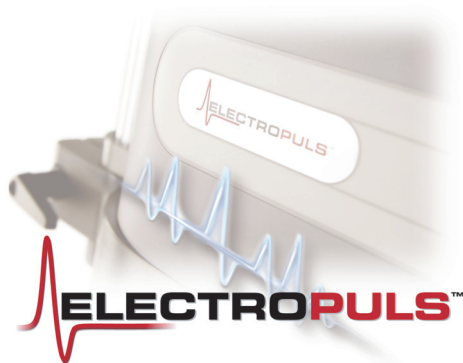


E1000 エレクトロダイナミック試験機



システムの概要

ElectroPuls™ E1000 は広い範囲の材料やコンポーネントの動的および静的試験用に設計された、最先端のエレクトロダイナミック試験機です。この試験機には Instron® の高度なデジタル制御エレクトロニクス、Dynacell™ ロードセル、コンソールソフトウェアと最新技術である自動ループ調整、電動クロスヘッドリフト、フレキシブルに試験構成できる T スロットテーブル、およびその他多数のユーザー指向の機能が備わっています。すべて電氣的なシステムであり、単相電源で動作するので、基本的な試験操作に対してその他のユーティリティ（空気圧、油圧、または水圧など）は必要としません。

技術的特長

- クリーンな状態を維持するオイルフリーのリニアモータ技術（特許出願中）。
- 多様な材料とコンポーネントの動的および静的試験用に設計。
- 高い動的性能。
- 動荷重容量：±1000 N/静荷重容量：±710 N。
- 単相主電源で動作可能。油圧や空気圧源は不要。
- 温度制御式空冷機構。
- 上部クロスヘッドにアクチュエータを備え正確にアライメントされた高剛性ツインコラムロードフレーム。
- さまざまなグリップや試験片に対応する汎用性の高い T スロットテーブル。
- コンパクトな試験機 - フレームに必要なデスクスペースは 0.15 m² (1.6 ft²) 未満。

自在な制御を実現するハードウェアインターフェースとソフトウェアインターフェース

- コンソールソフトウェア制御インターフェース - Instron の試験機ノウハウをベースに開発。
- 重要な制御も緊急停止も指先での操作が可能なスイッチ類。
- コンピュータでのフル機能を必要としない場合に便利なオプションのハードウェアパネル。
- 試験空間の調整が容易に行える手動レバークランプを備えた電動クロスヘッドリフトシステム。
- システム状態（オフ、オン、緊急停止、および異常）を表示するためのクロスヘッドステータスインジケータ。

より優れた試験を追及するための隠れた技術

- 自動ループ調整システム。
- 試験片や治具によってオフセットまたは横方向荷重が生じても、ロードストリングのアライメントを維持する独自のアクチュエータベアリングシステム。
- 変位制御にはインライン光学式エンコーダ、試験片取付け時などのアクチュエータ制御には LVDT を使用。
- 業界最先端のデジタルコントローラ。
- より高速な試験や、慣性効果による誤差をおさえるためのロードセル技術を備える Dynacell（特許取得済み）。

ハイレベルな汎用性

- 多様な試験片、グリップ、治具、およびアクセサリに適合する、容易に調整可能な試験空間。
- 広い範囲の試験、およびさまざまな試験片に対応できる 60 mm (2.36 in) のストローク。
- オフセットダイアゴナルコラム構成が試験エリアへの最適なアクセスを提供。
- FastTrack™ ソフトウェアパッケージ、および Bluehill® 2 ソフトウェアを使用できます。
- 多様なグリップ、治具、環境槽、ビデオ伸び計、およびその他のアクセサリと共に使用できます。
- イメージングシステムや顕微鏡を組み合わせた試験システムなどを構成する際に、フレームの水平設置を可能とするオプションのアクセサリキット。



E1000 試験機（垂直設置）▶

